上田小県近現代史を考える集い

上田小県近現代史研究会

『上田小県における感染症の歴史』

発刊記念研究発表会

基調報告　　**桂木恵**

上田小県における
「スペイン風邪」の実態と対応
冨田隆順

ジェンダーの視点からみた感染症
清水たか子

2020年1月から流行し始めたコロナウイルス感染症(COVID-19)によって、世界は翻弄され続けてきました。2022年3月現在の今も、終息の目途が立ったとは言い難い状況が続いています。

上田小県地域においても事態は深刻です。亡くなられた方もいれば重篤な症状で今も苦しまれている方もいます。社会生活もまた大きな打撃を受け、平素の日常生活は取り戻せていません。

こうしたパンデミックは、過去幾度も繰り返されてきました。とりわけ海外との交流が活発化した近代以降、深刻な状況が立ち現れてきました。そのつど私たちの先祖は、大きな犠牲をだしながらも懸命に「見えない敵」と闘い、乗りこえようとしてきました。

コロナ禍の渦中の今こそ、先人の体験や知恵に学ぼうと考えた私たちは、昨年末標記のブックレットを刊行しました。それを記念して、研究発表会を開催します。

大勢の方の参加をお待ちしております。なお当日は感染対策を実施して開催しますが、参加者のみなさん方にもマスク着用などお願いいたします。

場所　上田市立図書館2階大会議室（定員50名）　※入場無料

日時　2022年3月26日（土）　14:00～16:10

連絡・問合せ先　上田小県近現代史研究会事務局　（桂木）　tel.(0268)75-3435
Email　urataro@po14.ueda.ne.jp

※オンライン（Zoomウエビナー）にても同時開催します。

以下のサイトからお申し込みください。 https://d-commons.net/uedagaku/kingen1/